事業概要【山形の宝である多彩な環境・文化遺産の活用による持続可能な観光地域づくり推進事業】

申請者	山形県	初回採択回	令和4年度第1回募集			
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	165,222千円(52,464千円)			
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野(詳細)	観光分野			
目的(効果)	・自然と文化で育まれた山形の多彩な環境資産・文化資産の保全・活用・継承による持続可能な地域づくりを推進する。 ・山形ならではの精神文化や伝統文化、自然、景観、温泉、美食・美酒等本県の宝ともいうべき多様な環境・文化資産を活かし、 人々が「行ってみたい」「また行きたい」と思えるような魅力ある地域づくりを展開する。					
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業 費	【強みを活かした観光地域づくりの推進】 ・精神文化を訴求するコンテンツの磨き上げ及び魅力発信・蔵王地域の知名度向上に向けた情報発信、蔵王を訴えアップ(負担金等) ・SDGs等新たな視点に基づくコンテンツの形成に向けた取る場合を変更がある場合の創出と、は、大きなでは、一般では、大きないでは、一般では、大きないでは、一般では、大きないでは、いきないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、いきないいいでは、いきないでは、いきないでは、いきないではないいいでは、いきないでは、いきないでは、いきないでは、いきないでは、いきないでは、いきないでは、いきないでは、いきないいでは、いきないでは、いきないでは、いきないではないいいいいではないいいではないいいいいではないいいではないではないいではないいいではないいいではないいいではないいいいいではないいいいいではないいいではないいいいいいいい	red the ZAD				





■具体的な交付金の使途及び実施体制

事業内容(設備・備品)	支出方法	支援対象者 山形県		進主体		委託先等	連携市町
強みを活かした観光地域づくりの推進】に関する事業	XII/1/A	<u> </u>	名称(関係性)	<u>役割</u>	<u>名称(関係性)</u>	役割(委託内容)	ÆD3-111
風外を沿かしに観元地域づくりの推進』に関する事 表	I						
	報償費						
精神文化関係団体をはじめ、地元観光事業者や団体、旅行会社、有識者や学識経験者な ど多様な関係者の合意形成を図る体制を継続し事業の進捗管理を行う。	* 全体の統括業務 * 関係者との調整		(同左)	(同左)			
	役務費						
精神文化事業推進組織(仮称)を推進母体として実施する、1、2年目に開拓した精神 文化を訴求するコンテンツのブラッシュアップ、更なる魅力の深堀りと磨き上げ、多様 な巡り方や楽しみ方など誘客企画の創出、知名度向上のためデジタルを活用した情報発 信など、ブランド化に向けた取組みを支援する。	負担金	・全体の統括業務・関係者との調整	やまがた出羽百観音プロジェクト 実行委員会	プロモーションの実施ブランド化に向けた企画の実施			
	報償費			(同左)			
各エリアの観光協会、地域の観光事業者、索道事業者など地域の中核を担う多様な関係 者の合意形成を図る体制を継続し事業の進捗管理を行う。	旅費(費用弁償)	・全体の統括業務・関係者との調整	(同左)				
	役務費						
蔵王広域事業推進組織(仮称)を推進母体として実施する、蔵王地域の知名度向上に向けた継続的な情報発信、1、2年目に開拓した蔵王を訴求する滞在コンテンツのブラッシュアップ、四季を捉えた滞在コンテンツの拡充、地域のマ―ケーティングカの向上、二次交通の充実に係るバス実証運行など、蔵王地域全体のブランド化に向けた取組みを支援する	負担金	・全体の統括業務・関係者との調整	「世界の蔵王」プロジェクト実行 委員会	・プロモーションの実施 ・誘客促進のための実証事業の実 施			
SDGs、多様性の尊重、環境保護など、世界中で関心が高まっている新たな視点に基づいたコンテンツの形成や送客に向けた取組みを展開する。実施にあたっては、本県各地に有する温泉観光地等点在する地域の魅力づくりを創出するため、旅行会社の造成担当者等アドバイザーを招聘したワークショップの開催、デジタル広告を活用したコンテンツ情報の発信及び、県内の観光施設、宿泊施設、交通事業者や観光関連団体等民間主体を中心に構成する観光誘客組織が旅行会社と連携して実施する商品企画・造成に向けた取組みへ支援(同組織へ負担金拠出)を行う。	負担金	・全体の統括業務 ・関係者との調整	やまがた観光キャンペーン推進協 議会	・ワークショップの開催やコンテ ンツ造成支援の取組みの実施			
環境資産や文化資産の保全・活用・継承】に関する事業		I		1			
	報償費			(同左)			
	旅費(費用弁償)	・全体の統括業務					
、県の優れた景観を体感できる「ビューポイント」を活用し、地域における良好な景観	需用費	・関係者との調整・「景観出前授業」「景をあるき」「広告景観コ	ンテス				
が成・保全に対する意識向上に向けた、景観を学ぶ機会の創出、優れた景観の活用(イベント等の開催)や景観に関わる歴史・物語等の情報発信を拡充していく。	委託料	ト」の実施 ・「景観イベント」の開 ・魅力発信コンテンツの ・外国語版ガイドブック ・現地標識の整備	制作		株式会社リンクス (県からの委託)	・魅力発信コンテンツ作成、イント開催、外国語版ガイドブッの制作、現地標識の整備	
	使用料						
は県の自然や歴史・文化の持つ魅力を伝える役割を担う山形県立博物館の展示物等を、デジタル・アーカイブの視点で資産のデジタル化による保全、継承を図るとともに仮想見実などデジタルを駆使した展示環境の構築により地域資産の新たな活用法を創出し、実物に対する興味・関心を高め、地域資産の理解を深めていく。3年目は、より多くの人に興味・関心を持たせ知ってもらい学んでもらうため、国宝「縄文の女神」や「ヤマガタダイカイギュウ」の化石など、本県を代表する文化資産を空間上に3Dで表示したり、細部にわたって鑑賞したりできるようにするなど、子どもから大人まで文化資産の関しみやすい環境を創出する。	委託料	・全体の進捗管理	(同左)	(同左)	アインテック株式会社 (県からの委託)	・ARコンテンツ作成	

【郷土愛の醸成と地域に活力を生み地域を支える次代の人材育成】に関する事業					
地域や市町村・学校と連携し、子どものころから、歴史や文化、自然、観光など、郷土の魅力に触れ、地域の様々な人と関わりながら自分の住む地域を学び理解を深め郷土愛の醸成を図る取組みを推進するため、市町村(小中学校)をとおして、子どもたちが、地域での体験や多様な人と関わりを持ち、地域の魅力や地域の課題などを収集・把握する能力を養うと同時に、把握した情報をレポート等に集約する能力や集約した情報を自らのことばで発表・発信する能力を養うワークショップやフィールドワークなど、子どもたちが地域の多様な人々と関わりながら実施する探究型学習の活動費を支援(補助)する。	補助金	市町村	・全体の進捗管理	市町村立小中学校	・地域と関わる探究型学習の実施
本県で文化芸術活動を行う団体を統括する山形県芸術文化協会と連携して実施する。子	補助金	山形県芸術文化 協会	全体の進捗管理	山形県芸術文化協会 (県からの補助により実施)	・こども郷土芸能・芸術まつりの 運営
どもたちが地域の伝統芸能や文化芸術活動に参加し、触れ合い、愛着を育むため、個別地域団体では実施することが困難な、一定程度の規模をもち文化・芸術の広域的な発信などの波及効果が見込まれる施設等で、日頃、地域で郷土芸能や文化芸術活動を行って	需用費		・事業推進に必要な事務経費		
いる子どもたちの発表の機会を創出する取組みに対し支援(補助)する。もって、活動目標の創出と文化継承の醸成を図る。	役務費		・事業推進に必要な事務経費		